

口腔と健康

Oral function for health

1 単位 1 年 (前期)

徳島大学病院副病院長 / 病院, 徳島大学病院 (歯科部門) 教授, 他

【授業目的】 1) 歯科医学・歯科医療とは何か, 2) 診療各科の現状と将来展望等について臨床各研究室(部)教授等により教授する。歯科医学・歯科医療を, 「人間学」として広い視野で, 疾病医療と保健医療の両面からとらえることができるようになることを目標とする。

【授業概要】 「健康」とは何か?世界保健機構(WHO)の定義の問題点を検討し健康について考えてみる。
また, 現在の歯科医療を紹介しながら健康における口腔機能の役割を検討する。「食べること」「会話を通して人とコミュニケーションをとること」などが人間の尊厳を保つ上で大きな役割を担っていることから生活の質(QOL)を豊かにする上での口腔機能の重要性を理解する。さらに先端的歯科医療の現状と将来の歯科医療についても紹介する。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義

【授業場所】 金曜 2 時限 第 1 講義室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

大項目	担当
1. 口の働きと健康	徳島大学病院副病院長
2. 口腔疾患の予防と全身の健康の保持・増進	予防歯科学担当教授
3. 内因性感染症としての齲蝕-そのとらえ方と治療法-	歯科保存学第一担当教授
4. 歯周病のはなし	歯科保存学第二担当教授
5. 義歯からインプラントへ, 噛むことからしゃべることへ	歯科補綴学第一担当教授
6. 歯科補綴の概説, CrBr に関する歯学史	歯科補綴学第二担当教授
7. 口腔内科疾患について	口腔外科学第一(口腔内科)担当教授
8. 口腔外科疾患について	口腔外科学第二(口腔外科)担当教授
9. 不正咬合と矯正治療	歯科矯正学担当教授

10.	健康児, 障害児および有病児の歯科医学, 歯科医療	小児歯科学担当教授
11.	歯科における画像診断	歯科放射線学担当教授
12~13.	歯科治療における麻酔の役割	歯科麻酔学担当教授
14~15.	顎顔面領域の補綴治療	総合診療歯科学担当教授

【成績評価】 評価は出席状況と筆記試験の結果によって評価する。試験は, 100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

【再試験】 行う。

【教科書】 教科書は使用しない。随時プリントを配布する。随時スライドを使用する。

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217271>

【連絡先】 [連絡先]

Oral function for health

1 unit 1st-year(1st semester)

徳島大学病院副病院長 / UNIVERSITY HOSPITAL, 徳島大学病院 (歯科部門) 教授, 他

Target) 1) 歯科医学・歯科医療とは何か, 2) 診療各科の現状と将来展望等について臨床各研究室(部)教授等により教授する。歯科医学・歯科医療を、「人間学」として広い視野で、疾病医療と保健医療の両面からとらえることができるようになることを目標とする。

Outline) 「健康」とは何か?世界保健機構(WHO)の定義の問題点を検討し健康について考えてみる。
また、現在の歯科医療を紹介しながら健康における口腔機能の役割を検討する。「食べること」「会話を通して人とコミュニケーションをとること」などが人間の尊厳を保つ上で大きな役割を担っていることから生活の質(QOL)を豊かにする上での口腔機能の重要性を理解する。さらに先端的歯科医療の現状と将来の歯科医療についても紹介する。

Style) Lecture

Manner) 講義

Location) 金曜2時限 第1講義室

Theme) [授業テーマ]

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Goal) [目標]

Schedule)

	大項目	担当
1.	口の働きと健康	徳島大学病院副病院長
2.	口腔疾患の予防と全身の健康の保持・増進	予防歯科学担当教授
3.	内因性感染症としての齲蝕-そのとらえ方と治療法-	歯科保存学第一担当教授
4.	歯周病のはなし	歯科保存学第二担当教授
5.	義歯からインプラントへ、噛むことからしゃべることへ	歯科補綴学第一担当教授
6.	歯科補綴の概説, CrBr に関する歯学史	歯科補綴学第二担当教授
7.	口腔内科疾患について	口腔外科学第一(口腔内科)担当教授
8.	口腔外科疾患について	口腔外科学第二(口腔外科)担当教授
9.	不正咬合と矯正治療	歯科矯正学担当教授

10.	健康児, 障害児および有病児の歯科医学, 歯科医療	小児歯科学担当教授
11.	歯科における画像診断	歯科放射線学担当教授
12~13.	歯科治療における麻酔の役割	歯科麻酔学担当教授
14~15.	顎顔面領域の補綴治療	総合診療歯科学担当教授

Evaluation Criteria) 評価は出席状況と筆記試験の結果によって評価する。試験は、100点満点で60点以上のものを合格とする。

Re-evaluation) 行う。

Textbook) 教科書は使用しない。随時プリントを配布する。随時スライドを使用する。

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217271>

Contact) [連絡先]